

2007 年度特別研究—Tlab



募集内容

- 自分でやりたいことがあって、その実現に高橋が役に立つかもしれないという人
- 高橋と相談して何か面白いことできたらいいなと思う人

を募集します。例えば高橋の周辺に転がってる研究課題や機材の例をいくつかあげると…

ニューラルネットなどの学習 ニューラルネットというのは、脳内で神経細胞が作っている回路網を模した情報処理の仕組みです。学習アルゴリズムを組み込んでいろんなこと学習させたりできます。その他にも、学習、自己組織、適応、進化する情報処理の仕組みはいろいろあります。

パターン認識 人の顔を識別したり、手書き文字を読み取ったり、音声認識したり、というような情報処理をパターン認識といいます。例えば、いろんな人の顔をコンピュータに学習させて、カメラに写った人が誰か当てさせたり。

コンピュータいっぱい Mac, Linux, FreeBSD, Windows いろいろ使えた方が楽しいかも。

ビデオカメラとビデオキャプチャ環境 カメラで撮った動画をその場でいじったりして遊べます。コンピュータ制御で首を振るカメラもあり。

顔画像データベース 300人をいろんな向きで撮影した画像がいっぱい。いろいろ楽しめそうです。コンピュータに男女を当てさせたり、年齢を当てさせたり、入力した画像を老けさせたり…

その他 小型ロボット KheperaII, ヒューマノイドロボット HOAP-2, etc.

て感じです。これらと関連しないテーマも歓迎。相談にのります。違う方が楽しいかも。高橋のところを訪ねてもらえれば、これまでに高橋のところに来た人たちがどんな研究をやったかなどのお話もできます。ちなみに高橋の研究テーマは「脳の仕組みに学んですてきな情報処理の仕組みを作る」かな。

実施形態

ちまちま調べ物して

元気に discussion

ちまちま手計算して

元気に simulation

ちまちま資料作って

元気に presentation

図書館やインターネット経由での調べ物、セミナー形式での意見交換、コンピュータを使った実験、文書や口頭での発表など、何でもありです。あれこれ指示されるのを待たずに自分からすすんで何かをやるのが楽しい人と思うような人の方がしあわせに過ごせるかもしれません。

連絡先など

配属希望の方は一次募集開始前なるべく早くに高橋のところ（1-508 または 602）をお訪ね下さい。冷やかし歓迎。あらかじめメール（takataka@math.ryukoku.ac.jp）で連絡をとってもらえると嬉しいです。

- 次の日時がつかまえやすそうです 説明会終了直後、12/4(月)3 講時、5(火)3 講時以降、6(水)3 講時
- オフィスアワーも歓迎します (掲示を見てね)